

めぐみの風

Miyamoto Orthopaedic Hospital

2021
VOL.42
January

内 容

- 結核について
- 抗結核薬について
- CT装置が新しくなりました
- 地域ふれあい委員より



病院の理念

患者様が安心して
医療を受ける ことができる
やさしい 病院を目指します。

基本方針

- 患者様の人間としての尊厳、人権、プライバシーを守り、快適な療養環境を提供します。
- 専門職としての自覚を持ち、常に最良の医療を提供できるように技術や知識の習得に努めます。
- チーム医療の推進により医療の質の向上を目指します

患者様の権利

- ① 患者様には常に1人の人間として人格を尊重され医療提供者と協力関係を築きよりよい医療を受ける権利があります。(パートナーシップ)
- ② 患者様には安心、安全な医療を公平に受ける権利があります。
- ③ 患者様には原則自分の医療を決定する権利があります。
- ④ 患者様には医療の内容、治療方針、検査内容、危険性などについてわかりやすい言葉で説明を受ける権利があり、且つ他の医師に意見を求める権利があります。(セカンドオピニオン)
- ⑤ 患者様には不当に抑制されたり苦痛を与えられたりすることなく病状等に応じて専門的な対応と援助を受ける権利があります。
- ⑥ 患者様には原則プライバシーを侵害されない権利があります。
- ⑦ 患者様にはご自分の診療録の開示を求める権利があります。

結核について

宮本整形外科病院 内科 坂口 基

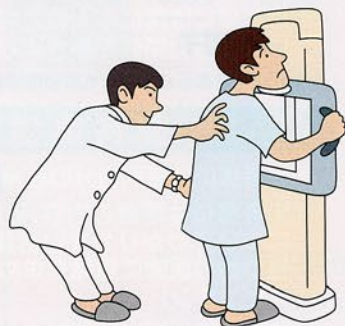
結核はわが国でかつて蔓延し亡国病と恐れられましたが、戦後に抗結核薬が新たに開発されたことにより、現在では半年程度の治療で完治する病気になりました。また国民の栄養状態が改善したこと、小児期にBCGワクチンを接種していることもあり、新規の発症者数は激減し現在も減少傾向が続



いています。ただ、欧米先進国のレベルにはまだ達しておらず、現在でも年間18000人程度が発症し2000人程度の方が亡くなられています。発症者の大半は体力が低下した高齢者ですが、若年者に限ると（日本より結核が蔓延している）外国から来日した外国人の発症が増加傾向です。

結核の典型的な症状は長期に続く微熱や咳、痰です。風邪や気管支炎、気管支喘息などとの見分けがつきにくいため、診断には胸部レントゲンや痰の検査が必要です。なかでも痰の検査は最も重要で、痰から結核菌が検出された方は、人への感染を防ぐため隔離された結核病棟での入院治療が必要になります。ただ入院期間は昔に比べ大幅に短縮されており、内服治療中、ずっと入院が必要なわけではありません。

2週間以上咳が続いたり、微熱や体重の減少が数ヶ月続いたりする方は内科を受診されることをお勧めします。



抗結核薬について

宮本整形外科病院 薬剤部 清水 佳代

かつては「不治の病」とされていた結核も、現在は多くの薬剤で治療が可能となっています。

治療薬

～最も強力な結核薬です①～

リファンピシン、リファブリン、イソニアジド、ピラジナミド

～①と併用して使用します～

ストレプトマイシン、エタンブトール



標準的治療法

ポイント

1. 初期に多剤を併用する事で活動期の菌を多く殺菌し、かつ耐性菌の出現をおさえます。
2. 2～3ヶ月たつと半休止菌や休止菌が残るので、この時期にはイソニアジドとリファンピシンの2剤で長期に治療を行います。

～治療法A～

最初に4種類の薬剤（イソニアジド、リファンピシン、エタンブトールまたはストレプトマイシン、ピラジナミド）を治療開始後2カ月間投与し、その後、イソニアジドとリファンピシンの2剤を4カ月間投与して、全期間を6カ月で終わらせる治療法です。

～治療法B（ピラジナミドを使用できない場合）～

80歳以上の高齢者や肝機能障害のある人の場合には、最初の2～6カ月は3種類の薬剤治療を開始します。（イソニアジド、リファンピシン、エタンブトールまたはストレプトマイシン）その後、イソニアジドとリファンピシンの2剤を3～7カ月間投与して、全期間を9カ月で終わらせる治療法です。

どちらの治療も服用期間が長期となるためきちんと服用する事が大切です。中途半端な治療は効果を弱めるだけでなく、耐性菌（抗菌薬が効かなくなる菌）を誘導する可能性がありますので気を付けて下さい。

副作用

代表的副作用としてイソニアジドによる手足のしびれ、エタンブトールによる視力低下、ストレプトマイシンによる聴力障害があります。当然、どの薬剤でも起こりえる副作用として、アレルギー反応（発疹・発熱等）、肝機能障害、腎機能障害を認めます。

またリファンピシン、リファブリンは汗や尿が橙赤色に着色します。



お知らせ

CT装置が新しくなりました

昨今放射線による被曝が問題となっております。本来CT検査は被曝線量の多い検査ですが、今回導入したCT装置は胸部レントゲン撮影と同等の被曝線量（従来の装置に比べ約1/50）で撮影可能です。また以前のCTと比べ検査時間が短くなりました。



地域ふれあい委員より



去年、12月24日に手作りクリスマスカードを外来と病棟の患者さんにお渡ししました。少しでも、皆様の癒しになればと思い委員会メンバーで作成しました。

例年、演奏会などのイベントを企画し春と秋に開催しておりますが新型コロナウイルスの感染拡大の状況を受けて中止しています。毎回、楽しみにしてくださっている方々もおられ申し訳なく思いますが、ご理解いただければと思います。早期に、次回開催が出来るように願っています。



本院外来診療時間

		午 前	午 後
整形	月～金	9:00～12:00	月・火・木・金 15:00～18:00
	土	9:00～12:00	水 15:00～17:30 土 午後なし
内科	月・水・木	8:45～12:00	火 15:00～18:00
	火・金	9:00～12:00	月・水・木・金 16:00～18:00
	土	8:45～12:00	土 午後なし

※午前の受付は8:30～になります。※診療時間が変更となる場合があります。

駅前診療所診療時間

		午 前
整形	月～金	9:00～12:00
内科	火・金	9:00～12:00

本院外来診療担当医師

		月	火	水	木	金	土
本 院	整形	午前	横山	宮本	横山	堅山	織田 宮本
		午後	外来担当医	外来担当医	和気	横山	横山 —
	内科	午前	石岡	浅田	石岡	石岡	坂口 石岡
		午後	坂口	浅田	坂口	坂口	坂口 —

本院所在地 岡山市中区国富4-2-63
☎(086)272-1211 FAX(086)271-5554

駅前診療所診療担当医師

		月	火	水	木	金	土
駅 前	整形	午前	宮本	堅山	安井	安井	堅山 —
	内科	午前	—	石岡	—	—	石岡 —

駅前所在地 岡山市北区錦町2-8
☎(086)225-2311 FAX(086)225-2312